

IV 溪流生態系の再生

<主要施策の取組状況>

1 溪流生態系の調査モニタリングと保全・再生手法の検討

- ・溪流生態系の保全・再生を踏まえて、渓流域の人工林整備に関する手引き作成について、有識者による検討委員会を開催して検討を行った。
- ・酒匂川水系四十八瀬川においてカジカの分布調査を実施し、一部は絶滅したエリアに持ち上げ放流した。

2 溪流生態系の保全・再生事業の実施

- ・ダム湖堆砂抑制等のため、砂防工事（1箇所）と治山工事（20箇所）を実施した。
- ・本谷川沿いで溪畔林整備として間伐（6.3ha）や植生保護柵設置（628m）、丸太筋工（358m）を実施した。

○ダム湖堆砂抑制等のための土砂流入防止対策等実施状況（平成24年度）

砂防工事	治山工事
1箇所	20箇所

○平成24年度溪畔林整備事業実施状況（本谷川沿い・平成24年度）

本数調整伐等	植生保護柵設置	丸太筋工等土壌保全工
6.3 ha	628 m	358 m



溪畔林整備施工地（本谷川）



溪畔林整備施工地（本谷川）

○溪流生態系の再生に関する事業実施場所（位置情報のある事業のみ掲載）

